

令和4年度 県立上野ヶ原特別支援学校キャリア教育全体計画

教育方針

児童生徒一人一人の障害の実態や特性に応じて、意欲的に生きる力を養い、社会的自立に向けて、個々の教育的ニーズに応じた指導と支援を行う。

キャリア教育

一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、*キャリア発達を促す教育
*キャリア発達…社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していく過程

教育目標

- (1)一人一人の児童生徒の持てる力を引き出す
- (2)社会的自立と自己実現を目指す
- (3)すこやかな体と豊かな心を育てる

学校経営の重点

- (1)アセスメントの積極的な活用と保護者とのより確実な連携
- (2)学部を超えた情報共有と連携と児童生徒と適切なかかわり
- (3)新型コロナウイルス対応と安全管理の徹底

キャリア教育の目標

<小学部>

日常生活に必要な基礎的な力を身につけ、集団における活動を通して人間関係をより広げ、様々な活動に意欲的に取り組もうとする態度を養う。

<中学部>

やりがいや達成感を味わいながら自己肯定感を身につけ、体験的な活動を行う中で社会生活に関わる興味・関心を広げる。

<高等部>

事業所や企業における様々な教育活動を通して、卒業後の社会生活・職業生活等に必要な知識や技能及び態度を身につけ、よりよい進路選択を行う。

進路指導の重点目標

- (1)将来の自分と社会とのかかわり方や生き方について考え、児童生徒が主体的に進路を選択できるように支援する。
- (2)児童生徒の個性や障害の状態、将来の進路希望等を踏まえながら、一貫性のある組織的、系統的な指導を行う。
- (3)地域の関係機関と連携しながら、職場見学・現場実習等の体験的活動の充実を図り、社会的・職業的自立に必要な力を育てる。

キャリア教育で育てたい力

基礎的・汎用的能力	小学部	中学部	高等部
人間関係形成・社会形成能力	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な人に挨拶や返事をする。 ・身近な人の支援を受け入れて活動する。 ・友達や教師と一緒に取り組む。 ・自分なりの方法で思いを伝えようとする。 ・ルールや順番を守って活動する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いつでも、だれにでも挨拶や返事をする。 ・家族や友達を思いやる気持ちをもつ。 ・友達や大人と協力して課題に取り組む。 ・自分の思いや、やりたいことなどを様々なコミュニケーション手段で表現する。 ・社会の仕組みやルールを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いつでも、だれにでも気持ちのよい挨拶や返事をする。 ・周りの人を思いやる気持ちをもって行動する。 ・友達と話し合ったり、協力して課題を解決する。 ・人間関係の大切さを理解し、コミュニケーションスキルの基礎を習得する。 ・必要に応じて支援を求めたり、相談したりする。 ・社会の仕組みやルールを理解し、積極的に社会参加しようとする。
自己理解・自己管理能力	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の身体に関心をもつ。 ・興味あること、好きなものをもつ。 ・基本的な身辺処理の仕方を知る。 ・家庭生活や学校生活の流れを理解し、大まかな見通しをもって生活する。 ・任された役割に取り組む。 ・自分の好きなことに意欲的に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康の保持に進んで取り組む。 ・好きなことや自分でできることを増やす。 ・身辺処理の技能を高める。 ・規則正しい生活、時間管理、健康管理など将来の生活を視野に習慣形成を図る。 ・任された役割を確実に実行する。 ・様々な活動に自分から取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康の保持に向け、自分の心身の状態を理解する。 ・好きなことを増やし、得意なことを伸ばす。 ・身辺処理の技能を高める。 ・毎日の生活や学習を通じて、働くために必要な体力をつけたり、体調管理を行ったりする。 ・任された役割を自分から最後まで責任をもって行う。 ・様々な活動に自分から進んで取り組む。
課題対応能力	<ul style="list-style-type: none"> ・情報機器に関心をもつ。 ・行事などの計画を知り、見通しをもつ。 ・活動の目標を意識する。 ・自分の好きなものを選ぶ。 ・活動後に取り組んだことや楽しかったことを振り返る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報機器に関心をもち使用しようとする。 ・行事などの計画を立て、実行しようとする。 ・自分の目標に向けて課題解決する意欲をもつ。 ・自分の興味・関心に基づいて選択し決定する。 ・頑張ったことや楽しかったことなどの振り返りを行い、次回への意欲をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報機器を使用し、生活に役立てようとする。 ・適切な計画を立て、課題を見つける。 ・目標に向けて、自己の適性を知るとともに、自ら課題解決に取り組む。 ・卒業後の進路選択に向けた具体的なスケジュールを理解し、主体的に取り組む。 ・学習や活動の振り返りを通して、今後の活動に活かす。
キャリアプランニング能力	<ul style="list-style-type: none"> ・大人と一緒にバスや電車、身近な公共施設を利用する。 ・買い物で好きな物を選ぶ。おおよその手順がわかる。 ・身近な職業や働く人を意識し、関心をもつ。 ・自分の好きなものや活動を選んで最後まで取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じて公共交通機関や身近な公共施設を利用する。 ・自分で買い物をする。 ・職場見学などを通して、様々な職業があることを知り、自分の進路についてのイメージをもつ。 ・自分の好きな活動をもつことで自発性を高め、将来の夢をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じて公共交通機関や身近な公共施設を計画的に利用する。 ・予算に応じて計画的な買い物をする。 ・仕事の様子や卒業後の生活について現実的な生活のイメージをもつ。 ・働くことの意義を理解するとともに、進路に対する意識を高め、進路を決定する。 ・自分の好きなことや得意なことを生活の中に取り入れることで、余暇活動の幅を広げる。